

この本の特徴

この本は、小学5年生の冬休み前までの学習内容を中心につくられたテキストです。基本的な力をつける問題を中心につくってありますので、今まで学んだことの基礎を身につけるのにぴったりです。一課に一枚の別冊確認テストがついています。各課の理解度チェックに役立ててください。最後には、総合確認テストで実力をチェックしましょう。

この本の使い方

- 例題……その課の基本的な問題をとりあげています。アドバイスをよく読んで、この課で学習すべき内容を身につけましょう。
- 練習問題……例題で学習した内容をもう一度確かめるための練習問題です。ややむずかしい問題もとりあげています。
- 総合問題……この本の総まとめの問題です。
- 言葉と漢字のトレーニング……全6回分の言葉についての問題と、漢字の読み書きが出題されています。漢字は、5年生で習う漢字の読みと4年生までに習った漢字の書きが中心となっています。読解問題1回分とセットで学習しましょう。

1	物語(1)……………	2
2	物語(2)……………	6
3	説明文(1)……………	10
4	説明文(2)……………	14
5	情報……………	18
6	短歌・俳句・古典……………	22
	総合問題(1)・(2)……………	26
	*言葉と漢字のトレーニング……………	32

1 次の資料を見て、あとの問いに答えましょう。

【表1】

2020年1月の平均気温と降水量

都市	平均気温	降水量
東京	7.1度	135mm
ニューヨーク	3.9度	41mm
モスクワ	0.1度	54mm
バンコク	29.1度	23mm

【表2】

2019年東京都月別平均気温

1月	5.6度	7月	24.1度
2月	7.2度	8月	28.4度
3月	10.6度	9月	25.1度
4月	13.6度	10月	19.4度
5月	20.0度	11月	13.1度
6月	21.8度	12月	8.5度

□(1) 次の文は、【表1】のどの都市について述べたものですか。

都市の名前を書きましょう。

① ほかの都市に比べて降水量が多い都市。

② ほかの都市に比べて暑い日が多い都市。

①
②

□(2) 【表2】をグラフで表すとしたら、どの種類のグラフがよいでしょう。

ア 円グラフ イ 帯グラフ ウ 折れ線グラフ

□

アドバイス

●表やグラフの注目するポイント

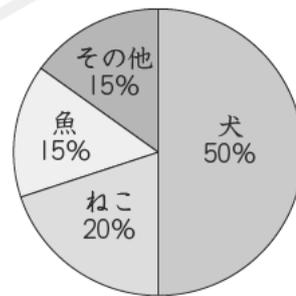
表やグラフを見るとときには、次のような点に注目しましょう。

① 最も大きな数値と最も小さな数値に注目すると、その資料の重要な項目がわかります。

② 数値の変化を表す資料では、数値の差に注目します。折れ線グラフでは、数値の変化が大きいほど線のかたむきが急になります。

2 次の資料を見て、あとの問いに答えましょう。

どんなペットを飼っていますか



□(1) 何についての資料ですか。

次の□□にあてはまる言葉を資料から三字で書きぬきましょう。

飼っているの種類。

□(2) 資料からわかることをまとめた次の文の()にあてはまる言葉、あとの□から選んで書きましょう。

① () を飼っている人が一番多い。

② () の人が犬以外のペットを飼っている。

犬 ねこ 魚 半分 三分の一 四分の一

①

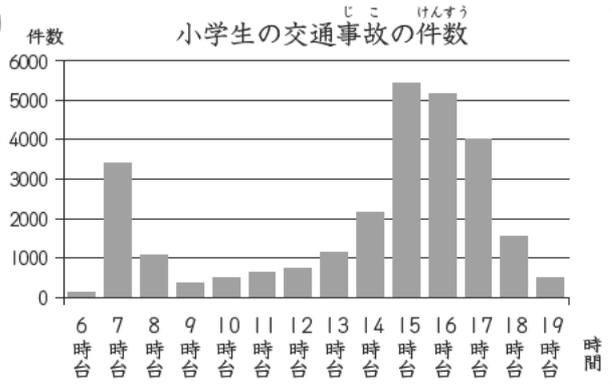
②

アドバイス

●資料を読み取る

表やグラフ、図などの資料があるときは、まずそれが何についての資料なのかを読み取り、数値を比べて最大のところや最小のところなどに注目しましょう。

3 次の資料を読んで、あとの問いに答えましょう。



□(1) このグラフからわかることをまとめた次の文章の()にあてはまる数字や言葉を書きましょう。

このグラフは、小学生の交通事故の発生した件数を表しています。一日の中で最も交通事故が多い時間帯は(①)時台で、最も交通事故が少ない時間帯は(②)時台です。全体的に昼に少なく、(③)と夕方に事故が多くなっています。

① _____
② _____
③ _____

□(2) この資料から読み取れることに対する意見として、最もふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で答えましょう。

- ア 学校の行き帰りの交通事故に気を付けよう。
- イ 車の通らない道をさがして歩くようにしよう。
- ウ お昼は道路で遊んでも事故が起きないからだいじょうぶだ。
- エ 夕方は事故が多いから道路を歩かないようにしよう。

アドバイス

●資料を読んで書く

- ① 資料を読んで書くときには、次の流れで書く内容をまとめてみましょう。
か、どのようなながいがあるかを読み取りましょう。
- ② 読み取った内容からどういったことが考えられるかをまとめましょう。

4 次の文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

わたしは森を歩くことが好きです。森の中は少し暗い感じがしますが、その暗さがだんだん心地よくなってきて、気持ちがすっきりします。
森を歩いていると、りすやうさぎに出会うこともあります。また、おどろくほど大きな松やブナの木も見ることができます。

□(1) 「森の中は……すっきりします。」の一文は、三つの文に分ける方がわかりやすくなります。三つの文に分けて、書き直しましょう。

□(2) 線の言葉を意味のうえで二つに分けて書きましょう。また、それぞれをまとめる言葉(上位語)をあとから一つずつ選び、記号で答えましょう。

ア 建物		
イ 植物		
ウ 動物		
エ 食べ物		

上位語 上位語

アドバイス

●意見文を書く

意見文を書くときには、一文を短い文にすることで、言いたいことがはっきりした文になり、読み手にわかりやすく伝えることができます。

練習問題

1 次の資料を見て、あとの問いに答えましょう。

ちいさき地域別の面積と人口の比率

地域	面積わりあい割合	人口割合
北海道	23%	4%
東北	18%	7%
関東	9%	34%
中部	16%	17%
近畿	10%	18%
中国	8%	6%
四国	5%	3%
九州・沖縄	11%	11%

(1) 次の文は、資料のどの地域について述べたものですか。地域の名前を書きましょう。

① 面積はそれほど大きくないが、人口が非常に多い。

② 面積が小さく、人口も少ない。

① _____

② _____

(2) 資料から、面積が最も大きい地域と人口が最も多い地域の名前をそれぞれ書きましょう。

① 面積が最も大きい地域

② 人口が最も多い地域

① _____

② _____

(3) 資料の面積割合をグラフで表すとしたら、どの種類のグラフがよいでしょうか。最もふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で答えましょう。

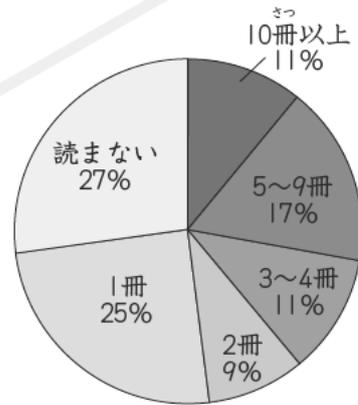
ア 円グラフ

イ 棒グラフ

ウ 折れ線グラフ

2 次の資料は小学五年生への調査の結果です。この資料を見て、あとの問いに答えましょう。

月にどれくらい本を読みますか



(1) 何についての資料ですか。次の□□にあてはまる言葉を書きましよう。

小学五年生の一か月の

量。

□ □

(2) 資料からわかることをまとめた次の文の()にあてはまる言葉、あとの□から選んで書きましよう。

① 一か月に本を

人が一番多い。

② 一か月に本を

人が一番少ない。

③ 全体の四分の一の人は一か月に本を

_____。

10冊以上読む 5~9冊読む 2冊読む 1冊読む 読まない

③ 例にならって、次の文を、三つの文に分けて書き直しましょう。

例 朝起きてまず顔を洗ってから朝ご飯を食べ、学校に行きます。

朝起きてまず顔を洗います。そして、朝ご飯を食べます。
それから、学校に行きます。

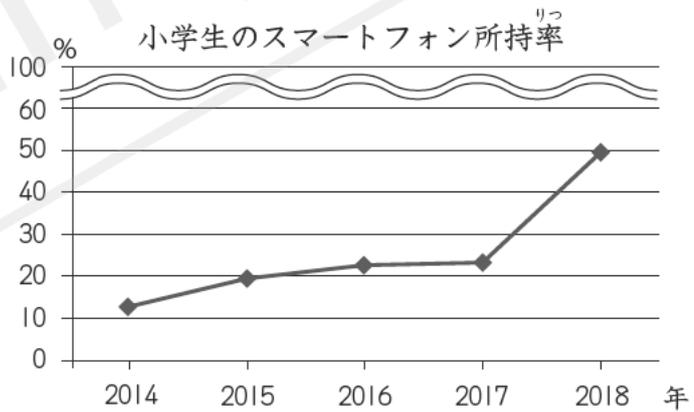
□(1) 明日までの宿題がたくさんありましたがテレビを見てしまったので宿題が終わりませんでした。

□(2) 試合に向けてたくさんの練習をしたが試合で負けてしまったものと練習するようになった。

□(3) わたしたちはたくさん物を使い捨てにしていますが、使い捨ては資源の無駄づかいになるので、リサイクルできる物はリサイクルする方がよいと思います。

④ 次の資料を読んで、あとの問いに答えましょう。

小学生のスマートフォン所持率



□(1) 資料からわかることをまとめた

次の文章の()にあてはまる数字や言葉を書きましょう。

このグラフは(①)でスマートフォンを持っている人の割合を表しています。(②)年から二〇一八年にかけて持っている人の割合が急に増えて、二〇一八年には約(③)パーセントの人がスマートフォンを持っていることがわかります。

① _____
② _____
③ _____

□(2) この資料から読み取れることに対する意見を表す文を、次の書き出しに続くように、五十字以内で書きましょう。
スマートフォンを持っている小学生が増えていることから、
